

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



阿津賀志山防塁第 25 次発掘調査を行いました

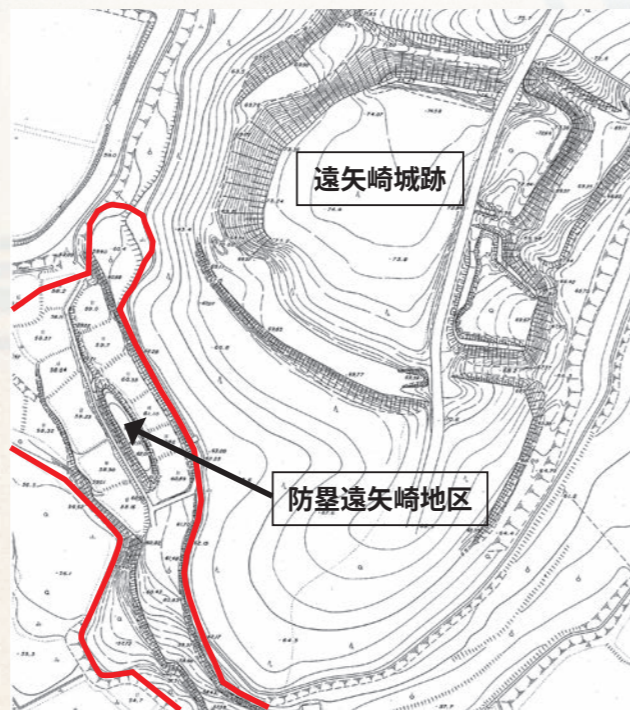
町では、国史跡「阿津賀志山防塁」の史跡範囲確認及び史跡整備のための発掘調査事業を平成 20 年(2008 年)から進めています。今年度は、第 25 次発掘調査(遠矢崎地区)を 5 月 26 日～6 月 12 日に実施しました。

調査では外堀と内堀が確認され、堀底は凝灰岩の岩盤を掘削して V 字型としています。トレンチ※南側に残る中土塁の高さから推定すると、中土塁の頂部から内堀の底までは 4 m 程の深さになると思われます。外堀を含めた自然地形を利用した当地区の構えは極めて強固で、頼朝軍の進軍を阻むには充分だったと考えられます。

※トレンチとは、発掘調査や遺跡の性質を判断するために掘られる溝のこと。



トレンチ外堀土層断面



なお、調査区西側には中島岩跡、東側には岩を起源とすると考えられる遠矢崎城跡が存在し、当地区が防塁中間の拠点となっていた可能性があります。

両遺跡との関係は発掘調査などの検証が必要ですが、興味の尽きないところです。

歴史まちづくり インフォメーション

あつかし歴史館再オープン

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館していた国見町文化財センターあつかし歴史館が 5 月 20 日より再開しました。現在は通常どおりの開館となっていますので、町の歴史に興味がある方はぜひお越しください。

なお、感染予防のため来館時のマスク着用やアルコール消毒、人数制限は継続して行っています。今後はイベントなども順次再開していく予定ですので、楽しみにお待ちください。

住所：国見町大字大木戸字霞原 3
開館時間：午前 9 時～午後 4 時 30 分
休館日：毎週月曜日
(※月曜日が祝日・休日の場合は開館し、翌平日に休館)



展示室内の利用は 1 回に 5 名程度となります

国見の輝き人 ～国見町で活躍する人を紹介～ vol.7

今回は、町内のさまざまな場所でボランティアとしてレクリエーション活動の講師を務める鈴木道代さんにインタビューをしました。鈴木さんは福島県レクリエーション協会理事や町レクリエーション協会会長、町民生児童委員・主任児童委員のほか、町内外でさまざまな役職を務めています。



鈴木道代さん (宮町南)

ー現在の活動についてー

『レクリエーションは心の元気づくり』をモットーに活動しています。

最初は、子どもたちだけへの活動でしたが、震災後は仮設住宅で避難者の方に対しても活動するようになりました。現在は、子どもから高齢者まで幅広い年代の方を対象にレクリエーションでみなさんの心の元気づくりをお手伝いしています。今では一緒に活動する多くの仲間もできました。

ー活動に対する思いー

レクリエーションを使ったコミュニケーションでみんなが笑顔になってもらいたいと思っています。レクリエーションをすると魔法のように場の雰囲気が一瞬で変わり、みんなが笑顔になる。「楽しかった、また来てね」などの声を掛けられた時には、やってよかったとの思いになります。

ー今後の抱負についてー

今年から町レクリエーション協会を立ち上げました。新型コロナウイルス感染症の影響で、研修など予定していた活動がまだできていませんが、今後は自分たちも楽しみながら、町のみなさんにレクリエーションの楽しさを伝えていきたいです。



えがわ ここね



すずき なみ



ししど かんた



やまき さやか



さいとう まさと



さとう かな

くにみ幼稚園 (年中組)

小さな大オトたち